

# 米、F-16供与容認へ転換

## ロシア「欧米に重大リスク」

【ワシントン＝共同】バイデン米大統領は十九日、G7広島サミットで各首脳に、「ウクライナ軍のパイロットによるF-16戦闘機の訓練を行なう」とを承認したと伝達した。米政府高官

が明らかにした。ロシアの侵攻を続けるウクライナはF-16の供与を強く求めていた。バイデン政権は否定的な考え方を示してきたが、欧洲の同盟国による供与を容認する方針に転換した。

ウクライナは、自軍が運用するミグ29など旧ソ連製戦闘機よりもF-16が空中で優位だと指摘していた。訓練は欧洲で行われる予定

が明確かにした。ロシアの侵攻を続けるウクライナはF-16の供与を強く求めていた。バイデン政権は否定的な考え方を示してきたが、欧洲の同盟国による供与を容認する方針に転換した。

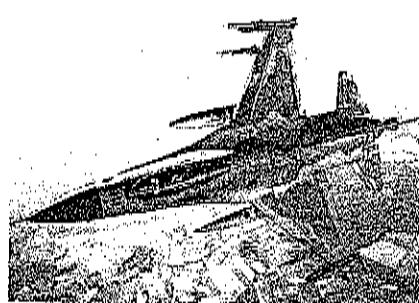
F-16の供与とはオランダが前向きな意向を示している。ただ、米国の機密技術が含まれるため、保有する

## 米、対ロ追加制裁 300団体・個人

【ワシントン＝吉田透夫】外からロシアを封鎖する動きに幅広く網を張ける。G7広島サミットでロシアを

NATOの演習に参加するホーリー空母のF-16戦闘機=20

22年10月、ボーランド・ワクダ（ゲッティ・共同）



が報じられる中、ウクライナのゼレンスキー大統領は十九日、ツイッターで「米国は歴史的な決定を歓迎する。空におけるわれわれの軍事力を大幅に強化する」と述べた。オランダのルッテ首相もツイッターで歓迎の意向を表明。「ウクライナは、オランダと国際社会のパートナーからの援ゆゑがない支援を頼りにする」とができる」と強調した。

主な対象はロシアが軍事的な重要技術や機器、物資を調達するための取引先や、資金源となる石油・ガス探掘の研究機関、資金調達を支援した金融機関など。拠点はロシアだけでなく、欧洲諸国や中東、印度など広範にわたる。

財務省は、これまでの制裁によってロシアの軍需産業は部材を調達するため、国外の個人や団体を通じた「脱法行為や回避行為

が増えてくる」と指摘。今回の制裁による「第三国や国際的な団体に対し、ロシアの戦争への物的支援を停止するほか、厳しいコストを課す」とを求めたG7首脳の呼び掛けを実行する」と説明した。

回の制裁による「第三国や国際的な団体に対し、ロシアの戦争への物的支援を停止するほか、厳しいコストを課す」と求めたG7首脳の呼び掛けを実行する」と説明した。